

# 図書館だより (第8号)

奈良県立商業高校図書館  
令和5年12月発行

Merry Christmas



## 冬期休業中の特別貸出について

貸出日: 12月8日(金)より

貸出冊数: 10冊(原則として)

返却予定日: 1月9日(火)

たくさん借りてくださいね!

クリスマスツリーやイルミネーションが街を飾る心はずむ季節がやってきました。  
「本に刺激を受け、本に癒され、本を愛する」  
そんな素敵な時間もあればいいですね!

## 図書委員のいちおし図書

『かがみの孤城』 辻村深月 ポプラ社

(2年1組)

2005年、中学1年生の女の子・安西こころは同級生から受けたいじめが原因で不登校が続き、子供育成支援教室(フリースクール)にも通えずに家に引きこもる生活を続けていた。5月のある日、自室の鏡が光り吸い込まれたところは、その向こうのオオカミさまという狼面をつけた謎の少女が仕切る絶海の孤城で、自分と似た問題を抱える中学生リオン、フウカ、マサムネ、ウレシノ、アキと出会う。

彼らがその城の中で見えない敵と戦っているようなイメージがあって、孤城という言葉がぴったりと思われたので『かがみの孤城』がそこで生まれたそうです。

「君をひとりにはしない」というキャッチコピーと相まって、一人ぼっちだったところが鏡の中の世界で出会う仲間たちと心を通わせ、願いを叶える旅に出ていくような、ファンタジックで温かみのあるビジュアルとなっています。—「本屋大賞受賞作品」



『USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか?』

森岡 毅著 KADOKAWA/角川文庫

『苦しかったときの話をしようか ビジネスマンの父が我が子のために書きためた「働くことの本質」』

森岡 毅著 ダイヤモンド社



## リレーコーナー

商業科 畑林 孝志

USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか?

関西を代表するテーマパーク、USJ。そんなUSJは過去に破綻寸前の状況にあった。そんなUSJを経営危機から救った立役者として有名な森岡毅さんがUSJに入社後、どのように立て直したのかについて書かれているのがこの本です。

「課題にぶち当たったとき、一生懸命考えているけど答えが見つからない」

「考えても考えても答えがでず、考えるのを投げ出したくなってくる」

こんな経験のある人にぜひ読んでほしい1冊です。この本を読むことで問題や課題の解決策のヒントとなるかもしれません。この本の中で著者がこう言っています。

変化の最大の敵は、「現状への満足」である

Seek Better (より良くなるように挑戦し続ける) 精神をもった人物になれるよう、是非読んでみてください。

## 高校生にオススメの小説

2023 Best10 を調べました!

(2年1組)

『君の臍臓をたべたい』 住野よる 双葉文庫 『夜のピクニック』 恩田陸 新潮文庫

『一瞬の風になれ 第一部 ~イチニツイテ~』 佐藤多佳子 講談社文庫

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ 新潮文庫

『少年と犬』 馳星周 文春文庫 『GO』 金城一紀 角川文庫

『桐島、部活やめるってよ』 朝井リョウ 集英社文庫

『なんのために学ぶのか』 池上彰 SB新書

『海にはワニがいる』 ファビオ・ジェーダ著 里見有イラスト 飯田亮介翻訳 早川書房

『放課後の音符(キイノート)』 山田詠美 新潮文庫

## クラス別 図書貸出状況 (令和5年4月~11月) 貸出冊数

|     | 1組  | 2組  | 3組 | 4組  | 5組 | 合計  |
|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|
| 1年  | 141 | 119 | 45 | 416 | 75 | 796 |
| 2年  | 66  | 4   | 99 | 35  | 71 | 275 |
| 3年  | 123 | 159 | 17 | 155 | 44 | 498 |
| 教職員 |     |     |    |     |    | 300 |



## 文化講座を開催しました！（11/21）

於：マーケティング室

### 「いのちをつなぐ ～おはなし会とブックトーク」

講師：和田節子先生（カッキークラブ交流会・西吉野おはなし会）



プログラム □絵本の読み聞かせ 📖 ストーリーテリング

1. 折り紙シアター「枕草子」
2. 📖 「蟻通大明神」（枕草子第144段の再話）
3. □ 『おおきくなるっていうことは』 童心社  
\*在校生の読み聞かせ
4. □ 『ラヴ・ユー・フォーエバー』 岩崎書店
5. ブックトーク 「命をつなぐ」

和田先生手作りの折り紙シアター「枕草子」からはじまり、ストーリーテリング「蟻通大明神」、2年3組の亀田さん、古川さん二人による『おおきくなるっていうことは』の絵本の読み聞かせ。

『ラヴ・ユー・フォーエバー』の絵本の読み聞かせと「いのち」をテーマにしたブックトーク。

和田先生の素晴らしい語り口から「命を大切にす、つなげていく」というメッセージが強く伝わってきた。自分自身の成長を振り返り、これからの生き方を考えるきっかけになったと思う。

#### 〈みんなの感想から〉

- ・命の大切さが分かり、今を生きることに「感謝」しないといけないと感じました。
- ・命について考える良い機会になりました。自分の命を捨てるようなことがないように、そして自分が生まれた意味をしっかりと考えて生きていきたいです。
- ・今までの人生をふりかえるキッカケになりました。（親孝行できているのかな?とか）
- ・絵本の語りや詩を聞いていて、自分はまだまだ先があるのだなと思いました。
- ・初めて大人数の前で本を読んで緊張しましたが、先生に褒めてもらい自信ができました。
- ・おはなし会の雰囲気懐かしい気持ちになり、とても温かい時間を過ごせました。



『ラヴ・ユー・フォーエバー』  
ロバート・マンチ著 梅田俊作絵  
乃木りか翻訳 岩崎書店

## 文化祭 ボードゲーム「かりうち」（11/15）

於：図書室

かりうちとは、奈良時代に平城宮・京で遊ばれていたすごろくに似たボードゲームです。土器や瓦にかかれた盤面と「かり」と呼ばれるサイコロ代わりの棒を用いて遊びます。2015年に奈良文化財研究所が平城宮・京からの出土遺物を考古学的に検討し、解明しました。現代によみがえった「かりうち」のゲーム！

文化財研究所のかりうちプロジェクトに参加し、かりうちキットを8セット寄付していただきました。  
(人' `▽` `)ありがとうございました☆



2年生の文化委員・図書委員に事前にかりうちについて学習してもらう。文化祭当日は来場者にルールを説明し、一緒にかりうちを体験した。最後に参加者にアンケートに回答してもらった。お土産に駄菓子1個をプレゼント！奈良の歴史や文化に興味をもってもらえたかな。

## 絵の本ひろばに参加 （11/18）

於：桜井市立図書館

オープンスクール当日、未完成カフェ+のイベントに参加。子どもたちと一緒に絵本やブロックで交流！

